

イルカが泳ぐ

赤と青、二色のみですが、
こどもたちが作りだす色合いが様々で驚かされます。
子どもが持ちやすい、描きやすい筆の長さ
どの程度か…思案しながら
短く切ったものと、従来そのままのものを用意しています。

筆の持ち方は教えていませんが、筆の経験を繰り返していくうちに
筆先の力の入れ具合が分かり、自分で筆を選ぶようになっていきます。

自分の手の届く範囲に、大きく広げた絵の具

「イルカ およいでるよ！」

短い筆でも、ダイナミックに描いています。

片付けも遊びのうち…保育士の援助を断り最後まで洗い終わりました。